

科目名	履修学年	単位数	教科書	副教材等
音楽Ⅱ	2	2	MOUSA2（教育芸術社）	-

評価の観点	到達目標および評価の内容
a 知識・技能	① 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ② 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。
b 思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したものと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながら美しさを味わって聞いたりしている。
c 主体的に学習に取り組む態度	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
評価の方法	
各種ワークシートの記述、小テスト、演奏発表、課題や作品等の提出状況、学習活動への取組などの総合評価となります。	

年間指導計画											
前期						後期					
月	予定 時数	題材名（学習内容）	評価の観点			月	予定 時数	題材名（学習内容）	評価の観点		
			a	b	c				a	b	c
4	1	オリエンテーション ～音楽の学びを深めよう！～			○	10	7	なにがええんか！？ ～令和の羽幌を歌う「演歌」～	○	○	
	5	日本の「心」を歌う	○	○		11	6	HBR Guitar Ensemble	○		○
5	6	Coffee Break ・Let's Play Cup Music!・		○	○	12	5	VOCALIST ～カバー アーティストへの道～		○	
6	6	ココロツナガル★トーンチャイム		○	○	1	6	LATIN STYLE ～ラテン音楽の作法を学ぶ～	○	○	
7	3	バレエノセカイ		○		2	8	Everyone Can Create Music!!	○	○	
	6	めざせ！リコーダーマスター！▼	○		○	3					
8	6	歌よ、愛を語れ！	○	○							
9	5	世界おんがく発見！	○	○							
計 70											

※原則として一つの題材ですべての観点について評価するが、特に重点的に評価を行う観点について○をつけている。

履修上および学習上の留意事項

- 初回の授業に示す「授業のルール」を守り、積極的に音楽の活動に取り組んでください。
- 楽譜、ワークシート等を多く配布します。配布物を整理するために、ファイルを必ず用意してください。
- 音楽室や楽器庫にある机や椅子、リコーダー等の楽器や備品などの取り扱いには、十分注意をしてください。
- 授業に使用する教科書や持ち物を忘れた場合は、必ず朝のうちに申し出るようにしてください。授業開始直前・授業中では対応できません。
- この科目では、歌唱や器楽の演奏実技だけではなく、思いや意図を持って表現する力を伸ばします。音楽経験等によって得意不得意はあると思いますが、感じたことや考えたことを積極的に文章や発言で表現しましょう。